

教職支援委員会から

教採合格に向けての主な取組内容 及び教職支援室の積極的な活用

一 教員採用試験の全体の動向

教員採用は、比較的長期に渡る採用増加期が止まりつつあり、自治体により採用数の増減が異なる傾向にあります。本年度埼玉県では、全校種を合わせて一七七九名となり、昨年度より二十四名増となっています。また、さいたま市は二二〇名となり、昨年度より二十三名増となっています。

全国的な傾向として、小学校教員採用倍率の低下が顕著となっています(本年度埼玉県は一・六倍、さいたま市は三・七倍)。学生にとっては、比較的教員になりやすいと喜ばしい一面がある一方で、今後の教育界全体を考えると、教員の質の低下が懸念されます。

このような状況下で、試験日を例年と比べて早期に実施したり、三年生からの一部受験を実施したりするなど、各自治体は優秀な教員の確保に力を注いでいます。

教職支援委員会ではこのような動向を踏まえ、採用試験を受ける学生をサポートする様々な取組を行っており、教友会(教育学部同窓会)のご協力も多く述べていただいています。

二 教友会からの支援

教員採用試験対策「模擬個人面接」

七月十七・十八日の二日間にわたり、ご指導をいただきました。面接では志望校種を問わず幅広く対応していただき、本番を想定した面接指導を通して、多くのご示唆をいただきました。

教員採用試験対策DVD教材

教友会から教職を目指す皆さん(終身会員登録をしている方)のために、オンラインで視聴できる

教員採用試験対策DVD教材を提供していただいています。積極的に活用して力を付けましょう。

○視聴できるDVDの内容

- ・実力録成教職教養(二十コマ)
- ・教職教養シリーズ(五コマ)
- ・小学校全科(二十コマ)
- ・養護教諭(十コマ)
- ・特別支援教育(十コマ)
- ・埼玉エリア対策(二コマ)
- ・教職面接DVD講座(二十コマ)
- ・教職論作文DVD講座(十四コマ)

附属学校園研究協議会への参加支援

終身会員登録をしている学生に、

研究協議会への参加支援があります。最新情報をホームページで確認して、ぜひ参加しましょう。

三 来年度の教員採用試験対策(予定)

教職支援委員会では、教職支援セミナーとして、一斉指導やクラス別学習のほか、前述の教友会「模擬個人面接」や個別相談など、教員を希望する学生を支援する取組を充実させてきました。これらの教職支援に関する取組への出席率・活用率が教員採用試験の合否を左右するところになってきています。以下、来年度の教員採用試験に向けた取組(予定)を記します。

○四～五月 各自治体の教員採用試験要項説明会の実施

○四～七月 教職指導員による前期教職支援セミナーの開催

○四～七月 教師力向上コースス タディ演習I

○七月中旬 教友会による「模擬個人面接」の実施

○七月下旬～八月中旬 二次対策のための個別指導

○十月～二月 教師力向上コースス タディ演習II、教師基礎力養成 演習

○十一月～二月 教職指導員による後期教職支援セミナーの開催

○十一月～十二月 埼玉県・さいたま市他の採用試験説明会や都道府県別指導の実施

○二月～ 予備校講師による対策

講座及び一次試験対策模擬テスト等の実施(生協企画連携)接・実技試験対策等の教職支援セミナーを開催し、教職を志望する学生を支援しています。令和八年度教員採用選考試験においても、これまでと同様、セミナーへの参加回数が多い学生ほど合格率が高い結果となっています。これは、教育及び教職に関する豊かな知識と経験を有する教育実践総合センター教員や教職指導員等の指導のもと、学友と切磋琢磨し、学びを積み重ねてきた成果です。

教職支援セミナーに積極的に参加し、早い時期から継続的に準備をしておくことが重要です。

五 教職支援室の積極的な活用

教職支援の窓口としてC棟二階に「教職支援室」を開設しています。教職支援室では、全国の教員採用試験の情報収集と提供、教職支援室スタッフによる相談などを実行っています。また、各自治体の過去の試験問題集、各教科等の学習指導要領・解説や教科書、各種教育情報誌などの閲覧や貸し出しも行っています。

教職支援室は教職を目指す学生のニーズに沿ったサポートを心がけています。積極的に活用しましょう。まずは気軽に足を運んでください。